

(議案第100号)

令和2年厚木市議会第8回会議（12月定例会議）

令和2年度

厚木市病院事業会計補正予算（第3号）

議案第100号

令和2年度厚木市病院事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和2年度の厚木市の病院事業会計補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和2年度厚木市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 病院事業収益	11,460,104千円	3,524千円	11,463,628千円
第2項 医業外収益	1,137,494千円	3,524千円	1,141,018千円
支 出			
第1款 病院事業費用	12,408,540千円	3,524千円	12,412,064千円
第2項 医業外費用	266,468千円	3,524千円	269,992千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	807,556千円	3,388千円	810,944千円
第1項 負担金	559,547千円	3,388千円	562,935千円
支 出			
第1款 資本的支出	1,202,115千円	3,388千円	1,205,503千円
第1項 建設改良費	401,933千円	3,388千円	405,321千円

令和2年11月30日提出

厚木市長 小林 常 良

令和2年度
厚木市病院事業会計
補正予算（第3号）に関する説明書

令和2年度厚木市病院事業会計 補正予算実施計画

収益的收入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			11,460,104	3,524	11,463,628	
	2 医業外収益		1,137,494	3,524	1,141,018	
		3 他会計負担金	296,111	3,524	299,635	一般会計負担金

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			12,408,540	3,524	12,412,064	
	2 医業外費用		266,468	3,524	269,992	
		3 雑損失	138,696	3,524	142,220	その他雑損失

資本的收入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的收入			807,556	3,388	810,944	
	1 負担金		559,547	3,388	562,935	
		1 他会計負担金	559,547	3,388	562,935	一般会計負担金

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本の支出			1,202,115	3,388	1,205,503	
	1 建設改良費		401,933	3,388	405,321	
		1 固定資産購入費	401,933	3,388	405,321	車両購入費

令和2年度厚木市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△ 948,462
	減価償却費	1,169,930
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	399
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,992
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	29,594
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	57,042
	固定資産除却費	20,000
	固定資産売却損	1
	長期前受金戻入額	△ 427,351
	その他	40,720
	受取利息及び受取配当金	△ 2
	支払利息	109,772
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 86,320
	未払金の増減額 (△は減少)	32,951
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,800
	小計	15,066
	受取利息及び受取配当金	2
	利息の支払額	△ 109,772
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 94,704
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 313,606
	有形固定資産の売却による収入	1
	貸付金による支出	△ 21,600
	貸付金の回収による収入	1
	一般会計からの繰入金による収入	562,935
	基金積立による支出	△ 67,914
	基金取崩しによる収入	62,007
	投資活動によるキャッシュ・フロー	221,824
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	186,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 674,070
	他会計借入金の返済による支出	△ 33,240
	リース債務返済による支出	△ 60,355
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 581,665
	資金増加額 (△は減少)	△ 454,545
	資金期首残高	867,412
	資金期末残高	412,867

令和2年度厚木市病院事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

1 固 定 資 産			
(1)有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		2,980,808	
ロ 建 物	13,816,812		
減価償却累計額	<u>△ 2,694,120</u>	11,122,692	
ハ 構 築 物	545,355		
減価償却累計額	<u>△ 42,707</u>	502,648	
ニ 器 械 備 品	5,431,638		
減価償却累計額	<u>△ 3,814,660</u>	1,616,978	
ホ 車 両	11,583		
減価償却累計額	<u>△ 5,270</u>	6,313	
ヘ リ ー ス 資 産	129,948		
減価償却累計額	<u>△ 11,974</u>	117,974	
有形固定資産合計			16,347,413
(2)無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権		1,448	
無形固定資産合計			1,448
(3)投 資 そ の 他 の 資 産			
イ 長 期 貸 付 金		57,359	
ロ 基 金			
(イ)退職手当基金	121,881		
(ロ)病院整備基金	<u>49,905</u>		
基金合計		171,786	
ハ 長 期 前 払 消 費 税		<u>964,074</u>	
投資その他の資産合計			<u>1,193,219</u>
固定資産合計			17,542,080
2 流 動 資 産			
(1)現 金 預 金		412,867	
(2)未 収 金		1,447,937	
(3)貯 蔵 品		52,935	
(4)貸 倒 引 当 金		<u>△ 2,133</u>	
流動資産合計			<u>1,911,606</u>
資産合計			<u><u>19,453,686</u></u>

負債の部

(単位:千円)

3 固定負債			
(1) 企業債		14,877,114	
(2) 他会計借入金		2,214,133	
(3) リース債務		73,821	
(4) 引当金			
イ 修繕引当金	28,886		
ロ 退職給付引当金	825,382		
引当金合計		<u>854,268</u>	
固定負債合計			18,019,336
4 流動負債			
(1) 企業債		717,508	
(2) 他会計借入金		33,287	
(3) リース債務		61,978	
(4) 未払金		839,487	
(5) 前受金		2,750	
(6) 預り金		5,220	
(7) 引当金			
イ 賞与引当金	306,787		
ロ 法定福利費引当金	75,482		
引当金合計		<u>382,269</u>	
流動負債合計			2,042,499
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		3,117,778	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 2,105,652</u>	
繰延収益合計			1,012,126
負債合計			<u>21,073,961</u>

資本の部

(単位:千円)

6 資本金			4,034,683
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	2,924,458		
資本剰余金合計		<u>2,924,458</u>	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	62,000		
ロ 当年度未処理欠損金	8,641,416		
利益剰余金合計		<u>△ 8,579,416</u>	
剰余金合計			<u>△ 5,654,958</u>
資本合計			<u>△ 1,620,275</u>
負債資本合計			<u>19,453,686</u>

注記（令和2年度）

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 総平均法による原価法による。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による。

主な耐用年数

建物 6～46年

構築物 35年

器械備品 3～20年

(2) 無形固定資産

定額法による。なお、自己利用のソフトウェアについては利用可能期間（5年）に基づいている。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる額を除く。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度に負担すべき支出見込額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書

重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ 129,110 千円、142,021 千円である。

III 予定貸借対照表

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債のうち、他会計が負担すると見込まれる額は 5,497,311 千円である。

IV セグメント情報

当院の事業は、単一セグメントであるため、記載を省略している。

V リース契約により使用する固定資産

リース料総額が 300 万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

VI その他

退職給付引当金の取崩しについて

当年度において、退職手当として 63,877 千円を支給するため、退職給付引当金 26,852 千円を使用する。なお、一般会計が負担する額 37,025 千円については、退職給付費より支出する。

令和2年度厚木市病院事業 収益の収入

収入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業収益	11,460,104	3,524	11,463,628
2 医業外収益	1,137,494	3,524	1,141,018
3 他会計負担金	296,111	3,524	299,635

支出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業費用	12,408,540	3,524	12,412,064
2 医業外費用	266,468	3,524	269,992
3 雑損失	138,696	3,524	142,220

資本の収入

収入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の収入	807,556	3,388	810,944
1 負担金	559,547	3,388	562,935
1 他会計負担金	559,547	3,388	562,935

支出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本の支出	1,202,115	3,388	1,205,503
1 建設改良費	401,933	3,388	405,321
1 固定資産購入費	401,933	3,388	405,321

会計補正予算実施計画説明書 及び支出

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
他会計負担金	3,524	クラウドファンディング

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
その他雑損失	3,524	クラウドファンディング経費

及び支出

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
他会計負担金	3,388	クラウドファンディング

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
固定資産購入費	3,388	DMA T車両